

[結婚しなサイト]

要件定義書

チーム名：[ケロロ]
2025.06.05 第1版

改訂履歴

版数	日付	担当者名	備考
1	6月4日(水)	藤原莉央	新規作成
2	6月5日(木)	藤原莉央	樋口さんの助言を基に改定
3			
4			
5			
6			
7			

1 概要

以下に、名刺管理 Web アプリケーション「結婚しなサイト」（以下、本システム）開発に関する概要を示す。

(ア) システム開発の背景 (小川)

- ・現代では、結婚願望があるものの結婚式を挙げる習慣がなくなってきています。

- ・結婚しなサイトを開発することで結婚式に対しての不満を解消することができます。(プランナー側とユーザー側)

- ・プランナー側不満

- (1) 同じ説明を何回もしたくない
- (2) 顧客とデータで共有したい
- (3) カスタマーサービスのようなチャット機能がない
- (4) 顧客との円滑なコミュニケーションができない

- ・ユーザー側不満

- (1) プランナーからの連絡がない
- (2) プランナーとの相性が悪い
- (3) 打ち合わせの回数が多い
- (4) プランナーが変更される際にうまく引き継いでいない
- (5) ルール多くて大変

[結婚式を挙げる比率]

2020 年代ブライダル総研などのデータによると、

- ・結婚式を挙げるカップルが 60%~70%
- ・3 組に 1 組が入籍のみ

[10 年前、5 年前との比較]

- ・2015 年：70%
- ・2020 年：60%~70%
- ・2024 年：60% （なし婚急増中）

→結婚式を挙げない人は確実に増えており、今や珍しくない

(原因)

- ・費用面
- ・時間と手間
- ・人付き合い
- ・価値観
- ・家庭の事情

(イ) システムの目的 (森)

本システムは、双方の不満の解消やウェディングプランナーの作業を効率化

するという点を重視し、結婚式を挙げる比率を 80%にすることを目的としている。

「式場・プランナー予約ができるだけでなく、サブ機能も盛り込んだ全く新しい次世代サイト」を目的とし以下の目標を目指す。

- ・一生の思い出

- ・顧客満足度 90%以上（調査方法：サイト利用者に 5 段階評価のレビューをもらう）

時間と手間にフォーカスして、少しでも結婚式をあげることを想定していく。

売上収益：式場紹介アフィリエイト、ドレスやリングのアフィリエイト、ムービーやフォトウェディングの紹介、バナー広告、記事広告、企業タイアップ、仲介手数料

ex)アフィリエイト 1 件につき 3,000 円～10,000 円

1 人あたりの人件費：1 か月あたり 40 万円

6 人×40 万=240 万

月の目標収入：300 万

発生した料金のうちの 3 割をもらう！

(ウ) システムの全体像、開発方針 (小林)

ユーザー(顧客側)の流れ

ホーム→ログイン→申し込み→コース選択→式場選択→プランナー選択→要望入力(金額やドレスのデザイン、希望日)→プランナーとの連絡スタート

プランナーの流れ

プロフィール登録→お客様とのマッチング→顧客情報確認→ヒアリング→顧客との打ち合わせ開始

システム構成

パソコンメイン Web

サーバー

画面数：17 画面の予定

使用予定の技術：

HTML、JavaScript、CSS、SQL、Java

開発体制：役割分担

リーダー：藤原

品質担当：森

DB 担当：小林

機能担当：小川、金田、森岡

2 システム要件

以下に、本システムの要件を示す。

(ア) 機能要件

① 機能概要 (藤原)

本システムは、以下のように大きく 2 つの機能を持つ。

ユーザ側

1. ユーザ側の入力画面 (予算・人数・顧客側の要望)
2. シミュレーション機能
3. 式場検索
- (4. ドレスのブランド一覧)

プランナー側

1. チャット機能
2. 顧客情報と希望の情報記録
3. マッチする式場のおすすめ機能
4. テンプレートを用意する (コース別? 和風、洋風、和洋折衷)

それぞれの機能についての概要は以下の通り。

② 機能詳細

以下に、機能の詳細を示す。

機能詳細を記述する機能の一覧は以下の通り。

大項目	機能名	備考
ユーザー画面	ホーム	本サイトの説明
ユーザー側	申し込み機能	ユーザが申し込みする専用
	式場一覧・プランナー紹介	式場とプランナー紹介
	シミュレーション機能	合計金額の見積もり
	マイページ	ログインした本人に関するページ
	CHAT (Q&A)	お客とプランナーと簡単な会話
	カテゴリー別ジャンル	ユーザーが気になる項目の説明
プランナー画面	顧客情報	申し込みしてきた顧客の情報を表示
	記録	PDF でユーザーに送れるように

		する
	CHAT (Q&A)	お客とプランナーと簡単な会話
	プランナー登録	ユーザーが選択するためのプランナーの登録ページ

1. ユーザー側：森岡

1.1 最初の画面

機能名	ホーム
概要	本サイト（アプリ）の説明
処理内容	本サイトの詳細を記載
想定利用者	婚約者またはその代理人、結婚式を検討している人
備考	ログインなしでもコンテンツは閲覧可能 アフィリエイトもここに

1.2 情報の登録

機能名	ログイン
概要	ユーザ新規登録
処理内容	本サイトの詳細を記載
想定利用者	婚約者またはその代理人、結婚式を検討している人
備考	登録後はマイページ機能やプランの保存が可能 他の機能： ・新規登録画面 ・メール送信通知画面 ・パスワード再設定画面（完了通知メール） 文字数：各 1 5 0 字以内

1.3 結婚式申し込み

機能名	申し込み機能
概要	ユーザーが希望しているプランニングを作成し送信
処理内容	コース、式場、ブライダーを選択、希望の用件についてのページ
想定利用者	婚約者またはその代理人
備考	送信後、プランナーとの打ち合わせ予約を行う（機能未定） 文字数：各 2 0 0 文字以内

1.4 式場一覧・プランナー紹介

機能名	式場一覧・プランナー紹介
-----	--------------

概要	式場の説明と写真を用いたイメージページ 良いプランナーを見つけることで効率が上がる
処理内容	一部の式場のデータを登録 ここから申し込みにそのままつながる機能
想定利用者	婚約者またはその代理人、結婚式を検討している人
備考	各プランナーの得意分野を確認できる 場所：東京都内の式場 文字数：入力欄は基本作らない

1.5 シミュレーション

機能名	シミュレーション
概要	合計金額の見積もり 目安があれば余計な増加と提案を防げる。
処理内容	選択されたコースの料金と追加のオプション料金などの合計を表示
想定利用者	婚約者またはその代理人、結婚式を検討している人
備考	(シミュレーションした履歴の画面を残す) 文字数：入力欄は基本作らない

1.6 マイページ

機能名	マイページ
概要	ログインした本人に関するページ
処理内容	申し込み履歴、本人情報（氏名、住所）の登録・変更
想定利用者	本サイト利用者
備考	ここを最初に作る。ここからほぼアクセス可 ここに入るときにログインと新規登録関連にアクセス可 マイプロフィール、登録内容確認（本人情報） 文字数：入力欄は基本作らない

1.7 Chat(Q&A)

機能名	Chat(Q&A)
概要	プランナーとの連絡手段
処理内容	CHATBOT の活用が望ましいが、厳しければ普通の CHAT 機能か、Q&A 機能を搭載
想定利用者	申し込み履歴、本人情報（氏名、住所）の登録・変更
備考	いかに円滑にやりとりが行えるか要検討 文字数：300文字

1.8 カテゴリー別ジャンル

機能名	カテゴリー別ジャンル（メイク/ドレスなど）
概要	使用者が満足できる機能
処理内容	CHATBOT の活用が望ましいが、厳しければ普通の CHAT 機能か、Q&A 機能を搭載
想定利用者	申し込み履歴、本人情報（氏名、住所）の登録・変更

備考	「説明の手間を省きたい」イメージしやすくする
----	------------------------

以下繰り返し

2. プランナー側：(金田)

2.1 顧客情報

機能名	顧客情報
概要	申し込みしてきた顧客の情報を表示
処理内容	ユーザー側から送られてきたフォームを表にして表示
想定利用者	ウェディングプランナー
備考	顧客情報（氏名や住所など）を一覧にして表示。

2.2 記録

機能名	記録
概要	打ち合わせを開始している顧客との内容を記録
処理内容	テキストボックスの記入
想定利用者	ウェディングプランナー
備考	最後 PDF 化してメールでユーザに送れるようにすることで確認した内容のずれが無いようにする。 文字数： 1000 文字

2.3 Chat(Q&A)

機能名	Chat(Q&A)
概要	顧客と打ち合わせ日程やプランについての連絡をとる
処理内容	CHATBOT の活用が望ましいが、厳しければ普通の CHAT 機能か、Q&A 機能を搭載
想定利用者	ウェディングプランナー
備考	ここは重要な分は記録に送りたい 文字数： 300 文字

2.4 プランナー登録

機能名	プランナー登録
概要	プランナーのプロフィール登録ページ
処理内容	プランナーの DB を表示
想定利用者	ウェディングプランナー
備考	得意分野などを記入する。特徴などをもとにユーザーに選択してもらう。 項目： 氏名、性別、(画像?)、得意分野、配属先、意気込み

(イ) 非機能要件

※今回はこれ以降は編集しません。

① 保守性
(今回は割愛)

② 拡張性
(今回は割愛)

③ 移植性
(今回は割愛)

④ 性能目標
(今回は割愛)

(ウ) セキュリティ要件

(今回は割愛)

(エ) 品質目標

(今回は割愛)